

2019年度

歴史と文化

(履修コード:51466)

曜日・時限	金曜日 2時限	期区分	通年	単位数	4	形態	講義
開講学科等	教養科目						
教員名	五十嵐 公一						
クラス名							

授業目的と到達目標

歴史と文化の関係を、主に江戸時代に活躍した絵師に注目しながら考えてゆきます。彼らは生きていた時代の社会の中で、上手く折り合いをつけながら素晴らしい作品を残してゆきました。そこには彼らの生き残り戦略、信念、工夫があったはずです。それらを具体的に考えてゆきます。

授業概要

毎回一人の絵師・画家に注目します。彼らの生涯を紹介しつつ、彼らが生み出した作品を画像で示しながら授業を進めます。毎回が独立した内容となります。

準備学修(予習・復習)・受講上の注意

次の授業で取り上げる絵師・画家を予告します。その関連事項を調べておいてください。

成績評価方法・基準

種別	割合
毎回の授業でのミニアンケート	30%
年度末のレポート	70%

教科書

参考書・参考文献

近世京都画壇のネットワーク

出) 吉川弘文館 著) 五十嵐公一

京狩野三代 生き残りの物語

出) 吉川弘文館 著) 五十嵐公一

参考URL

特記事項

特になし

2019年度

歴史と文化

(履修コード:51466)

曜日・時限	金曜日 2時限	期区分	通年	単位数	4	形態	講義
開講学科等	教養科目						
教員名	五十嵐 公一						
クラス名							

授業計画（各回予定）

授業回	授業内容
1	雪舟等楊 ・都で認められなかった画僧の話
2	狩野元信 ・革新的な組織を作った絵師の話
3	狩野永徳 ・天下人に好まれ、猛烈な仕事量をこなした絵師の話
4	長谷川等伯 ・地方から都に出てきた絵師の話
5	岩佐又兵衛 ・大きなトラウマを抱えた絵師の話
6	狩野光信 ・父が偉大だった絵師の話
7	狩野山楽 ・独立することになった絵師の話
8	狩野山雪 ・師匠に見込まれた絵師の話
9	番外：仏像の見方 1 ・仏教彫刻を楽しむための基礎知識
10	番外：仏像の見方 2 ・仏教彫刻を楽しむための基礎知識
11	俵屋宗達 ・謎だらけの絵師の話
12	尾形光琳 ・放蕩を尽くした絵師の話
13	尾形乾山 ・経営感覚に優れた陶工の話
14	酒井抱一 ・大変な家に生まれた絵師の話
15	鈴木其一 ・若い頃、代作をしていた絵師の話
16	鈴木春信 ・晩年、一気に名声が上がった浮世絵師の話
17	喜多川歌麿 ・幕府に睨まれた浮世絵師の話
18	東洲斎写楽 ・二足の草鞋を履いていた浮世絵師の話
19	葛飾北斎 ・規格外の生命力を持っていた浮世絵師の話
20	歌川広重 ・自分の長所に気付いた浮世絵師の話
21	歌川国芳 ・江戸っ子らしい絵師の話
22	円山応挙 ・京都で最も人気があった絵師の話
23	長沢芦雪 ・師匠とは別の個性をもっていた絵師の話

2019年度

歴史と文化

(履修コード:51466)

曜日・時限	金曜日 2時限	期区分	通年	単位数	4	形態	講義
開講学科等	教養科目						
教員名	五十嵐 公一						
クラス名							

授業回	授業内容
24	曾我蕭白 ・厳しい生い立ちに立ち向かった絵師の話
25	伊藤若冲 ・千載具眼の徒を俟つと言った絵師の話
26	池大雅 ・文人画とは何かを考えたくなる絵師の話
27	狩野一信 ・大作完成まであと一步だった絵師の話
28	岡倉天心 ・日本美術の方向を決めた思想家の話
29	高橋由一 ・西洋画に憧れ、苦戦した画家の話
30	黒田清輝 ・親の期待を裏切った画家の話